



## 活動報告

### ●第115回理事会・第364回常任理事会 合同会議

【日時】5月13日(火) 12:20-14:00

【場所】金沢ニューグランドホテル

【参加】66名(会場54名、オンライン12名)

2025年度定期総会に付議予定の2024年度事業報告・決算、能登地域会員の2025年度会費免除、2025年度事業計画・予算、役員選任ならびに同日開催する理事会に付議予定の役付理事・参与の各議案について審議し、原案どおり了承された。

役員人事については、常任理事1名の退任・理事就任(セーレン(株)代表取締役会長 最高経営責任者 川田達男氏)、常任理事2名の交代(株インテック 取締役会長 北岡隆之氏から代表取締役社長 疋田秀三氏、小松ウオール工業(株)相談役 加納裕氏から代表取締役社長 加納慎也氏)が内定した。



(担当：鳥山)

### ●富山県北陸新幹線対策連絡協議会・ 北陸新幹線建設促進富山県民協議会 合同決起大会

【日時】5月7日(水) 15:30-16:30

【場所】ANAクラウンプラザホテル富山

富山県の北陸新幹線対策連絡協議会・県民協議会の合同決起大会が開催され、北経連か

ら金井会長、関西経済連合会から蔭山リニア・新幹線専門委員長など約140名が参加した。

新田富山県知事は、「大阪までの全線開業が一日も早く実現するよう、しっかりスクラムを組んで政府や関係機関に強力に働きかけていきたい」と述べた。

金井会長は、金沢開業から10年、敦賀延伸から1年が経過し、この間、観光客の増加、企業進出等、非常に大きな効果が出ていると述べた。また敦賀以西について、関係機関に対し、早期に詳細な駅位置・ルートを決定し、併せて着工5条件等の諸課題を解決するよう求めるとともに、関西での早期全線開業を望む機運醸成に全力で取り組むと決意を述べた。

大会は、敦賀以西の一日も早い認可・着工実現のため、沿線住民の理解促進や必要な予算確保等を強く求める決議を採択し、閉会した。



(担当：落合)

### ●政府予算等に対する要望WG(第1回)

【日時】5月9日(金) 15:00-16:30

【場所】ANAクラウンプラザホテル金沢

【参加】30名(会場21名、オンライン9名)

今年度の「政府に対する北陸経済界からの要望書」の作成に向け、幅広い業種の会員企業の実務者クラスで構成するWGを開催し、事務局が作成した



要望書の全体構成、新規要望事項の取り扱い等について議論した。

メンバーからは、「能登半島地震を教訓としたレジリエンス強化が重要」「深刻化する人材不足に対して、採用活動でもイノベーションを起こす仕掛けが必要」といった意見が出された。

今回の議論を踏まえ、第2回で要望書案を取りまとめ、7月の総合対策委員会、常任理事会を経て要望書を決定し、8月6日(水)に都内で政府与党、関係省庁等への要望活動を行う。(担当：宮下、宮原)

## ●北陸新幹線建設促進大会・ 令和7年度北陸新幹線建設促進同盟会総会 北陸新幹線建設促進同盟会等合同中央要請 <大会・総会>

【日時】5月12日(月) 10:30-11:50

【場所】東京 都市センターホテル

大会には杉本福井県知事、馳石川県知事、新田富山県知事、三日月関西広域連合長(滋賀県知事)、関西経済連合会 松本会長、北経連の金井会長の他、沿線自治体の副知事、議会議長等が出席し、「小浜・京都ルート」の早期認可・着工を目指す決意を表明し、結束を確認した。

杉本知事は開会挨拶で、「北陸新幹線は国土強靱化に欠かせない社会基盤。沿線府県が一致団結して国家プロジェクトのために全力を挙げるべき」と述べた。

金井会長は北陸経済界の代表として、「北陸新幹線には大きな経済波及効果とともに、国土強靱化の観点から大規模地震など太平洋側の有事に備え、首都圏と関西圏を結ぶ東海道新幹線の代替機能の確保、さらには日本海国土軸の形成など多くの機能が期待されており、これらの効果は東海道新幹線とは完全に別ルートで結ん

ではじめて最大限発揮される」と述べ、駅位置・ルートの早期決定、着工5条件等の諸課題の解決を求めた。



### <中央要請>

【日時】5月12日(月) 13:30-18:00

【場所】自民党本部、衆議院第二議員会館、  
国土交通省、総務省、財務省

北陸新幹線の沿線10都府県でつくる北陸新幹線建設促進同盟会、沿線府県議会協議会、関西広域連合とともに、関西経済連合会の松本会長、北経連の金井会長が参加し、北陸新幹線の早期全線整備等について関係各所で要請した。

杉本福井県知事は、敦賀・新大阪間の一日も早い認可・着工を実現するため、「詳細な駅位置・ルートを一つ絞ること」、「財源の確保、費用対効果の検討をしていただき、着工5条件の早期解決を図ること」等について強く要請した。

金井会長は、「北陸新幹線は非常に経済波及効果が大きくて、かつ多くの人に利用いただいている」とし、「1日も早く大阪までつないで北陸と関西圏を直接結ぶことが、北陸にとって非常に大きな発展の起爆剤になる」と訴えた。

### ★要請先

- ・自民党 鈴木総務会長
- ・PT 関係 渡海座長、稲田議員
- ・公明党 竹内議員、中川北陸信越方面本部長
- ・国交省 古川国土交通副大臣
- ・総務省 富樫総務副大臣
- ・財務省 中山主計局次長



※写真は鈴木総務会長 (担当：落合)

## 今後の行事予定

### ◆第六次中期アクションプラン策定検討WG オンライン講演会 ～参加者募集～

次期アクションプラン策定に向け、主要なテーマについて有識者による講演会を実施します(全4回)。

#### 第2回

【日時】5月22日(木) 14:00-15:00

【講演】「我が国のGX政策について」

経済産業省 GX グループ 環境政策課長  
中原 廣道氏

【申込】5月19日(月)までに下記URLから申込

<https://forms.office.com/r/GY81xkuQ2P?origin=lprLink>

【詳細】<https://www.hokkeiren.gr.jp/news/2129.html>

#### 第3回

【日時】6月6日(金) 14:00-15:00

【講演】「サイバーバレー、IT教育で北陸を新産業  
創出拠点に！」

(株)jig.jp 取締役創業者 福野 泰介氏

【申込】6月3日(火)までに下記URLから申込

<https://forms.office.com/r/46WWxNMh8i?origin=lprLink>

【詳細】<https://www.hokkeiren.gr.jp/news/2135.html>

#### 第4回(最終回)

【日時】6月16日(月) 15:00-16:00

【講演】「各企業において、一人当たりGRPを高めるウェルビーイングをどう捉え、具体的なアクションにつなげていくか!？」

(公財) Well-being for Planet Earth

代表理事 石川善樹 氏

【申込】6月11日(水)までに下記URLから申込

<https://forms.office.com/r/ZfGeBYyabf?origin=lprLink>

【詳細】<https://www.hokkeiren.gr.jp/news/2137.html>

いずれもオンライン開催。会員企業・団体に所属する方であればどなたでも視聴いただけます(複数名お申込み可)。

(担当：宮原、宮下)

### ◆2025年度 北陸産学技術交流会 開催テーマ(共催者)募集!

新たな価値創出委員会では、会員の企業実務者や大学研究者等の交流機会、オープンイノベーションの契機として技術交流会を開催しており、今年度の開催テーマ(共催者)を募集します。

企業の技術開発・事業開発部門等、大学の産学連携部門等にもご周知いただければ幸いです。

【詳細】<https://www.hokkeiren.gr.jp/news/data/9f58c317c53579ccd834cfca4716c6b2.pdf>

【募集〆切】5月23日(金)

【募集件数】4件

【問合せ】西野 [t.nishino@hokkeiren.gr.jp](mailto:t.nishino@hokkeiren.gr.jp)

(担当：西野、坂井)

### ◆第1回 海外現地情勢報告セミナー ～ベトナム工業団地特集～

【日時】6月30日(月) 14:00-16:00 (予定)

【形式】オンライン

【内容】<登壇者(予定)>

・現地工業団地運営管理会社  
(住友商事グループ、双日グループ)

・現地工業団地進出企業(数社)

※詳細・申込については、次号でご案内します。

(担当：小島・成瀬)



## ◆ベトナム ビジネス環境調査

### ～参加メンバー募集～

米中貿易摩擦やサプライチェーン再編の影響を踏まえ、著しい経済成長を遂げているベトナムのビジネス環境調査を以下の要領にて実施いたします。

現地に対面でのヒアリング、視察等を通じて一次情報を収集し、現地市場への進出検討に資する具体的な情報・材料を収集することを目的とします。

【日程】9月28日(日)～10月5日(日)

【主な訪問先】ベトナム外国投資庁、JETRO ハノイ事務所、ベトナム日本商工会議所、日系工業団地(運営管理会社・入居日系製造業企業)、地方省経済管理委員会、有力ベトナム製造企業、日系メガバンク現地法人、大手会計事務所他(予定)

【参加募集人員】5名程度

【申込締切日】5月26日(月)

※詳細・申込については下記までお問い合わせ下さい。

<小島・成瀬> Mail: [naruse@hokkeiren.gr.jp](mailto:naruse@hokkeiren.gr.jp)

Tel: 076-282-8573

## ◆2025年度定期総会・第116回理事会、特別講演等

【日時】6月3日(火) 13:30-17:20

【場所】ANAクラウンプラザホテル金沢

## お知らせ

## ■(一財)北陸産業活性化センターからのお知らせ 北陸フェムテックネットワーク設立総会

【日時】5月23日(金) 10:00-12:30

【場所】ホテル日航金沢(オンライン併用)

【内容】

・記念講演「女性活躍がウェルビーイングの鍵」

昭和女子大学 総長 坂東眞理子 氏

・パネルディスカッション

「フェムテックで描く持続可能な地域の未来(仮)」

【主催】(一財)北陸産業活性化センター [北経連後援]

【詳細】<https://www.hiac.or.jp/event/2013/>

【定員等】会場 80名(参加無料)

【申込】5月20日(火)までに下記 URL から申込

[https://forms.office.com/r/3](https://forms.office.com/r/3BWcvmiiWy?origin=lprLink)

参加申込フォーム

[BWcvmiiWy?origin=lprLink](https://forms.office.com/r/3BWcvmiiWy?origin=lprLink)



【問合せ】北陸産業活性化センター

TEL: 076-264-3001

(担当: 西野、坂井)

## ■北陸広域地方計画推進室からのお知らせ

### 『第2回ほくりくダイアログ2025』

現在策定中の北陸圏広域地方計画の施策充実化を目的として、これからの社会の担い手となる方々が集まり、“自ら実践できるアクションプラン”を考える「ほくりくダイアログ2025」を開催します。

【日時】6月14日(土) 11:00-16:00

【場所】金沢港クルーズターミナル

【プログラム】

- ① 広域地方計画の概要説明
- ② ランチミーティング・チームビルディング
- ③ グループワーク

新しい担い手として考える計画の実現について  
自らが実践できるアクションプランを提案

- ④ 成果発表・全体ふりかえり

【詳細・申込】5月23日(金)までに下記より申込

<https://www.hrr.mlit.go.jp/press/2025/5/250501kikakubu.pdf>

【主催・問合せ】北陸広域地方計画推進室

Mail: [hokuriku-localplan@hrr.milt.go.jp](mailto:hokuriku-localplan@hrr.milt.go.jp)

Tel: [025-280-8880](tel:025-280-8880) (代表)

(担当: 池澤)



## ◆「能登地域の経済復興に向けた座談会」

能登地域の経済復興に向け、各地で復興をリードする人材と経済界（北陸経済連合会）との座談会を開催します。参加者を若干名募集します。ご関心ある企業・団体は、事務局までお問合せ下さい。

【日時】6月25日(水) 11:30～14:00

【場所】七尾商工会議所

【内容】各会員が持つ販路・ネットワーク・ブランディング等、復興に向けた具体的な連携分野やマッチングの可能性を探るもの。

【問合せ】北経連 宮原 ([miyahara@hokkeiren.gr.jp](mailto:miyahara@hokkeiren.gr.jp))  
(担当：宮原、宮下)

## ■大阪商工会議所からのお知らせ

### 「シンガポール CEO 商談会」

【日時】7月22日(火)～7月24日(木)

【場所】アットビジネスセンター大阪本町  
※オンライン併催

【主催】独立行政法人中小企業基盤整備機構

【内容】シンガポール参加企業一覧 (23社)

[https://jgoodtech.smrj.go.jp/pub/ja/lp\\_ceo/sgp2025/assets/pdf/sgp2025list.pdf](https://jgoodtech.smrj.go.jp/pub/ja/lp_ceo/sgp2025/assets/pdf/sgp2025list.pdf)

【詳細・申込】5月26日(月)までに下記より申込  
[シンガポール CEO 商談会 | J-GoodTech](#)

【問合せ】「シンガポール CEO」商談会運営事務局  
Mail: [ceo-network@smrj.go.jp](mailto:ceo-network@smrj.go.jp)

(担当：小島・成瀬)

## ■金沢大学からのお知らせ

### 「北陸企業とインドの理工系学生とのマッチングの促進」研究に関するアンケート調査へのご協力をお願い

金沢大学では、地域経済・産業の理解と発展の一助とすべく、「北陸企業とインドの理工系学生とのマッチングの促進」に関する研究を進めています。その一環としてアンケート調査を行いますので、ご協力をお願いします。

調査名：インド理工系高度人財の受け入れに関するアンケート

依頼元：金沢大学融合研究域 松島大輔教授

目的：北陸企業とインドの理工系学生とのマッチングの促進に向けた現状把握と分析

所要時間：約5分

〆切：6月20日(金)

回答方法：以下のリンクよりご回答ください。

【アンケート URL】

<https://forms.gle/PZdV73cdXqvZFsJ29>

なお、本調査により得られた情報は、研究目的以外には使用されず、個別の企業が特定されることはありません。また、調査結果をご希望の方には集計結果をご提供します。

(担当：酒井)

## ■日本証券業協会からのお知らせ

### 「金融経済教育 講師派遣」のご紹介

金融経済教育推進機構 (J-FLEC) では、全国の企業等に講師を派遣し、金融経済に関する様々なテーマの出張授業を無料で実施しています。

講師派遣の詳細は以下リンクをご確認ください。

<https://www.j-flec.go.jp/instructors/>

(担当：高橋)

以上